

新潟市長
篠田 昭 様

太田小学校の統合についての要望書

平成27年5月13日

太田ちいきコミュニティ協議会

青葉の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、太田地域では、児童数が減少し、現在各学年1学級ずつの小規模校となっており、今後は、複式学級が編制される可能性も出てきています。

そこで、太田小学校のより良い教育環境について協議し、その具体的方策をとりまとめて提言することを目的として、自治会、太田ちいきコミュニティ協議会、太田小学校教育振興会及び未就学児童の保護者の代表で構成する「太田小学校のあり方に関する検討委員会」を設置し、約1年を掛けて協議を重ねて参りました。

この度、検討委員会の結論として、太田小学校を統合することにより、子どもたちのより良い教育環境を目指すとする提言がまとめられ、当協議会に提出されました。当協議会としても、地域内の各自治会総会において承認された内容であることを踏まえ、地域の総意として要望をまとめましたので、その趣旨をご理解いただき、実現に努めていただきたくお願いいたします。

要 望 事 項

- 1 太田小学校の小規模化によるデメリット解消のため、平成30年4月を目途に、葛塚東小学校への編入方式で統合すること。
- 2 統合にあたっては、学校間の連携を綿密に図りながら交流活動や教職員人事を計画的に行うなど、円滑な統合に向けて両校児童への十分な配慮と支援を行うこと。
- 3 通学の安全安心を確保するため、遠距離の通学や鉄道・河川などの横断に危険を伴う場合の対策として、スクールバスを運行すること。また、スクールバスの運行方法や経路などの詳細については、保護者や学校を含めて協議し、統合までに決定すること。
- 4 統合によって、保護者に新たな経済的負担が生じないように努めること。
- 5 統合により使用されなくなった学校施設や敷地については、地域の要望や実情を踏まえ、太田ちいきコミュニティ協議会と市当局とで協議を進めていくこと。

また、当協議会では、太田地域の将来を担う子どものため、今後も地域の教育問題に積極的に取り組んでいきたいと考えておりますので、新潟市及び新潟市教育委員会の積極的なご支援をお願いいたします。

太田ちいきコミュニティ協議会 会長 笹川 久

